

作成日：2022年10月11日

研究協力のお願

昭和大学病院附属東病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

眼科下壁骨折整復術後における上顎洞バルーン抜去前後の眼球突出度の比較

1. 研究の対象および研究対象期間

2015年7月1日から2022年12月31日までに昭和大学病院附属東病院において眼窩底骨折観血的整復術を施行した方

2. 研究目的・方法

バルーン留置直後の眼球突出度とバルーン抜去後の眼球突出度やバルーン留置期間、骨折のタイプなどを比較することで、バルーンの効果进行调查します。

カルテを見ながら当時の検査結果を参考にさせていただきます。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから2023年12月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、バルーン留置直後の眼球突出度、バルーン抜去後の眼球突出度、バルーン留置期間、バルーンの内容量、骨折のタイプ

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院附属東病院（医学部眼科学講座）

氏名：二階堂 裕士

住所：142-0054 東京都品川区西中延 2-14-19

電話番号：03-3784-8000

研究責任者：恩田 秀寿